《第1回パープルリボン作曲賞》の曲の公募を開始しました.

★2021年11月15日
、新機軸のコンセプトの作曲コンクール《パープルリボン作曲賞》創設の記者会見が、都内において開かれました。パープルリボンは、セクハラ・DV・性暴力など、女性に対する暴力防止のシンボルマークです。この作曲賞の事業によって、職業音楽家や音楽愛好家に「セクハラ・DV・性暴力」問題への関心を喚起し、そのための曲を増やそう、そのような曲を弾く方々も増やしていこう、という目的があります。
この作曲賞の曲の公募を正式に開始しましたので、お知らせします。なお、記者会見の模様は、後日インターネットで配信予定です。広く人々に周知のご協力をいただけると幸いです。
♪
♪
【本作曲賞創設の趣旨――『音楽で 非暴力の輪 広げよう!』】

パープルリボンは、セクハラ・DV・性暴力{注1}など、女性に対する暴力防止のシンボルマークです。誰もが女性・男性の良好な関係を築きたいもの、また、本来、暴力が好きな人はいないはずです。そこで、私たちはここに、非暴力の文化としての音楽財産を掘り起こす《パープルリボン作曲賞》を創設し、その理念を持つ音楽を広く公募します。暴力に対抗するのは「音楽による美的体験」なのです。

さらには、この作曲賞の活動によって、職業音楽家や音楽愛好家の方々が「stopセクハラ・DV・性暴力」推進の楽曲と出会い、レパートリーに取り入れていただき、パープルリボンの理念が広がることも期待しています。音楽によって、皆が安心して暮らせる、住みよい社会環境を目指しましょう。

{注1}セクハラ・DV・性暴力には、女性被害者だけでなく、男性被害者・LGBTの被害者も存在し、現実は多様であり、我々はこれら全ての暴力の根絶を実現していきます。
♪
♪
【募集と審査に関する要項】(抜粋)――詳しくはサイトをご参照下さい. ――

[No.1] 応募曲と褒賞
●応募曲の楽器編成：ピアノ曲。〔第2回は歌曲を予定〕
●褒賞の構成

①パープルリボン作曲賞=8万円→→この作曲賞本来の賞
②ひまわり賞{注2}=最大3作まで,各1万円→→今回のみの特別賞という位置づけ
{注2}朗読劇「ひまわり～DVをのりこえて」の劇中音楽にふさわしい音楽を公募し、賞として選定。
♪
♪
[No.2] 応募に際しての必要事項
・演奏時間は最大10分程度、それを下回る時間であれば可とする.
・応募曲は新作に限定せず、旧作も可とし、自作の改作および編曲も可とする。
・応募者資格:国籍、経歴、年齢などは不問
・応募の締切:2022年8月31日　（当日消印有効）
・応募料：一曲3500円
・応募用紙はサイトよりダウンロード.
♪
♪
[No.3] 審査に関わる事項
【作曲賞本選】
〔日程〕2022年11月 後半　〔会場〕都内
・本選での演奏曲数を最大8曲とし,応募曲が9曲以上の場合,譜面審査を行う。
・審査員による応募曲全体に対する講評と,受賞作に対するコメントをサイトに掲載する。
♪
♪
【審査員紹介】
■野村誠
〔日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター.世界的に活躍する作曲家,ピアニスト.インドネシア国立芸術大学客員教授,東京芸術大学講師等を歴任.2003年第1回アサヒビール芸術賞,他の受賞歴あり.著書多数.〕

■清水友美
〔ピアニスト,作曲家,ダンサー,シンガー,女優.武蔵野音大ピアノ科卒.現代音楽コンクール“競楽VI”第3位等,多数入賞.
演劇やダンス音楽を中心に、作曲家としての依頼も数多い。女優としてDV被害者の手記「ひまわり」の朗読公演も行う。〕

■草柳和之
〔桐朋学園大学講師,早稲田大学講師等をへて,現在,大東文化大学非常勤講師. 日本カウンセリング学会認定・カウンセリング心理士. 日本カウンセリング学会・東京支部会運営委員. 日本音楽療法学会会員. 著書『ドメスティック･バイオレンス』（岩波書店),共著『標準
音楽療法入門下』（春秋社）他多数. 社会貢献支援財団より,平成27年度社会貢献者表彰を受賞.
本作曲賞創設者. 〕

【パープルリボン作曲賞事務局】
メンタルサービスセンター内 〒176-8799 練馬郵便局留
Tel 03-3993-6147 、 070-5016-1871 http://www5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com